



発行元：大和郡山市議会議員 下地 敦志 (しもじ あつし)

〒639-1141

奈良県大和郡山市材木町15番地1 シティパレス21JR郡山駅前P-II 206

Eメール：shimoji.ishin@gmail.com 電話：070-7648-4049

令和5年4月に大和郡山市議会議員を拝命しました下地敦志（しもじあつし）でございます。最年少・唯一の20代市議会議員として、子どもからひいおじいさん・ひいおばあさんまでの「4世代が暮らせる大和郡山」を目指して、積極的に、果敢に、行動してまいります。

市議会において、日本維新の会公認の議員は私一人のみでございますが、会派（議会で、政策を中心とした同一の理念を共有する議員で構成するグループ）は、停滞する大和郡山市を変えるという想いを持った豊政会と共に、「豊政・日本維新の会」として活動しております。

そして、6月22日から7月5日に開会されました定例議会におきましては、私も一般質問を行い、市政に政策提言や要望を行いました。また、定例議会のほかにも微力ながら取り組んできたことを皆様にご報告いたします。

維新だからできる緊密な県市連携！



私の母校の県立生駒高校が、近年、体育館下の浸水に悩まされています。恩師から相談を受けた私は、同じ日本維新の会所属の星川大地県議とともに、生駒高校に赴いて現地確認をし、後日、県教育委員会に対策をお願いしました。

県立高校は市議会の所管外ではありますが、日本維新の会という繋がりを活かして、所管の枠組みを超えて皆様のお役に立てるように全力を尽くしてまいります。

通学路に安心・安全を！



教育委員会・郡山警察署のお力添えを得て、車の通行量の多い交差点（石川町）の手前に警告の看板を設置いただきました。



点字ブロックの修繕！

担当部署のお力添えを得て、近鉄郡山駅近くのアスキー乗り場の点字ブロックを修繕いただきました。

6月議会 一般質問のご報告 (要約版)

1. 青少年リーダーの育成について

【質問内容】

青少年に対して行う社会教育活動は、学校・家庭・地域住民等の相互の連携・協力が必要となるが、現在、市内小中学校においてシニアリーダー（市教育委員会の認定を受けて、市内の青少年育成活動等を担う高校生・大学生のボランティア）の確保に向けた取組みを行っているのか？また、シニアリーダー会活性化に向けた今後の取組みはあるのか？

【答弁】

市内小・中学校での募集要項チラシの配布のほか、市内全幼稚園・認定こども園・保育園、小・中学校に配布する季刊誌「子どもセンターわくわくキッズ郡山」でシニアリーダー会の紹介を行っている。この取組みは周知の面では効果があるが、拡充には繋がりにくい状況である。

今後は、学校との関わりを持った新たな取組みや活躍する場所を探り、シニアリーダーの確保やシニアリーダー会の活性化につなげていく。

シニアリーダー研修会の経験者は1,000人を超え、現在も市内各方面で活躍されていて、市の行事・各種事業に積極的に参画されている方もたくさんいらっしゃる。シニアリーダーは市にとって大切な財産であり、今後も将来の大和郡山市をつくり、担う人材を育てるために活動の幅を広げ、さらなる活性化を目指していく。

2. コミュニティバスの改善について

【質問内容】

コミュニティバスは民間公共交通事業を考慮しながら路線を構築しているが、元気平和号の場合、近鉄郡山駅から九条地区を経由して平和地区へ向かうルートとなっている。近鉄郡山駅～奈良口間は民間事業の路線バスが運行されているにもかかわらず、なぜ元気平和号は九条地区を重複して経由する必要があるのか。また、現在の元気平和号ではイオンモールへの買い物が不便との声がある。元気平和号のイオンモールへの乗り入れや民間事業者との重複区間の見直しをはじめとした路線再編を検討しているのか。

【答弁】

大和郡山市のコミュニティバスは、公共交通機関へのアクセスや公共施設利用者の利便性向上を目的としている。コスト削減の観点から重複区間の路線見直しの検証は絶えず行っていく必要があると認識しているが、一部区間においてはやむを得ず重複する部分もある。

イオンモールへのコミュニティバスの乗り入れは、民間公共交通事業者の営業活動に配慮しつつ路線を設定する必要があった観点から行っていない。

昨年度設置した「大和郡山市公共交通のあり方検討委員会」を十分に活用し、現行のコミュニティバスの路線見直しも含め、市民の声を反映できるよう、しっかりと検討を進めていく。

議会エピソード「議会の監視機能を果たす！」

6月議会において、私は市立3中学校のトイレ改修工事の契約に反対しましたが、トイレ改修工事自体は賛成で両手を挙げて歓迎しております。しかし、工事金額を決定する過程に疑問を感じ、「契約自体に反対」しました。

今回の契約は3校とも「条件付一般競争入札」という形で契約先・金額が決定されましたが、その条件で入札に参加した企業は最大で4社しかなく、入札制度が想定する適正な競争原理が働いていたとは思いませんでした。また、他の入札形式（指名競争入札）の話ではあるものの、地元企業を優先して発注することが問題になるときもあると最高裁判所が言及した事例があります。他の議員からは落札率が高すぎることを問題視する声もありました。

この契約には複数の議員も反対したものの、賛成多数で可決されましたので、予定どおりに契約も工事も行われます。しかし、複数の議員が反対したことは、市議会のあり方が変わる予感を印象付けました。

議会のない日は何をしています？

議会のない日は、ご相談事を伺うほか、ご相談事の解決や一般質問に向けた勉強をしています。

当選以来の2ヶ月間、公共交通に関する書籍を3冊、生涯学習に関する書籍を1冊、議員活動に関する書籍を1冊を購読しました。

頂いた声を基に、様々な書籍で得た知識も活かして、皆様のお役に立てる政策を提言・実行してまいります。

～お力添えをお願いいたします～

皆様のご自宅・事務所に下地あつし後援会の看板の設置を、また、ご自宅・事務所のほか倉庫・農地・駐車場などに日本維新の会のポスターの掲示にお力を貸してくださる方を募集しております。ご連絡をお待ちしております。（電話：070-7648-4049）

また、下地あつし後援会へのご入会も大募集しております。年会費無料です。皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。



普段の活動は公式SNSでチェック！

(左から順にTwitter、Facebook、Instagram)

